

集いの順序 (Order of Worship)

2025年1月19日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る (Praying with the Word) 詩編 130: 1~8 (Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 聖歌 446 (444) (Hymn)

みことばに聴く マルコ 11: 12~25 (Mark)

「わたしの家は祈りの家」 My house is the house of prayer.

祈りと聖餐 (Prayer & The Lord's Table)

捧げ (Offering)

捧げ祈る (Offering Prayer)

讃美 (Song of Prayer) 聖歌 516 (498) (Hymn)

終祷 (Closing Prayer)

お知らせ (Information)

*コロナの感染、インフルエンザが流行っています。これからがピークのようです、互いに感染予防に心がけ健やかな年となりますように願います。

*2025年の息吹の題は「いのち」。いのちと対話し 2025年の投稿を願います。

*2025年も引き続き聖書を聴く会を ZOOM で実施、第二、第四、17時~18時20分。参加希望者は戸村までお知らせください。

*2025年の書初めは 12 日より開始。言葉の背後の思いを届けてくださった方のコメントを掲示板に掲示しました。分かち合ってください。今月中、引き続き二階に道具を用意しております。どなたでもお書きください。

*1月13日 ZOOM 沖縄セミナー、前半説教分析、後半読書会。戸村参加。

先週のみことばからの風の便り マルコ 11: 1~11 (Mark)

十字架の都、エルサレムに近くなり、イエスは弟子たちに、一匹のろばの子を村から連れてくるよう使いに出します。村人と少々の問答があり、ろばの子をイエスのもとに連れて来ます。その背にイエスは乗りエルサレム入場となります。人々は凱旋する王のように、上着を敷き、歓声をあげて迎えます。ただ、イエスのお姿は王や勝利者ではなく、また、従った弟子たちは無防備でバラバラの背景の者たちです。人々の歓呼のなか、イエスは静まって宮に入ります。そこを見回して、その後沈黙のまま宮をでます。沈黙の足取りでベタニヤに退きます。宮のあり様にこころ痛め、悲しみのなかでのベタニヤ行きとなります。神を喜び、真実なこころを捧げる宮が痛み悲しみの場となっています。

祈り

*病の方、医療的ケアにある方、後継者不足に直面し礼拝を続ける諸教会の為。戦禍の地に平和が来ますように。主が世に来られた恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し希望となりますように、